

TOPICS 道州制検討委員会担当 11月例会開催

《特集》特盛・会長なう!!「X'mas for All you」／おめでとう祭「秋の叙勲」「ご結婚」「お誕生」「社長就任」

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 河津 慎二 ◆編集責任者／担当 副会長 牧田 継夫 ◆制作・編集 第38期メディアコミュニケーション委員会／委員長 長谷川 貴久

11月例会開催 「道州制について考える」

日時：平成24年11月15日(木) 場所：米子市福祉保健総合センター ふれあいの里



道州制検討委員会担当による11月例会が開催された。河津会長は冒頭の挨拶で「会社の代表や幹部社員の立場にあることを意識し、マイナス思考の言葉や態度は気を付けていくことが良い方向にいくかどうかの重要な鍵である。」そして例会についても「道州制問題はぜひ取り組みたい事業であった。青年経済人として道州制の観点からも地域のことを考えて勉強してほしい。」と語られた。

続いて新入会員バッジ授与が行われ、下村聡会員が新たに河津丸の一員に加わった。

委員長タイムでは、チャレンジ委員会 上田委員長が、20代のころ「お笑い芸人」を目指していた時の講義風景を再現し、皆の笑い(失笑?)を誘った。



本例会のテーマは「道州制について考える」と題して2部構成で行われた。第1部では、道州制の概要及びこれまでの道州制論議について、岡山県総合政策局地方分権推進課 参事 渡辺謙次氏を講師にお迎えしご講演いただいた。渡辺氏より「一時

は停滞していた道州制問題が、近頃活発化しつつあり、12月に行われる総選挙でも結果的に争点になりうる可能性もある。



ぜひ国民的議論につなげて欲しい。」また、「住人の皆さんが積極的に行政に参画し、道州制を迎えられる基盤を作してほしい。」などと語られた。

第2部では野口会員、三鴨会員がコーディネーターをつとめ、引き続き渡辺氏へQ&A方式でさまざまな質問をさせていた



Q：道州制に移行した場合の国の借金の取り扱いについて・・・この問題はよく出てくる話だが、我々の中でもペンディングとなっており、非常に難しい問題。道州の財政が過度に圧迫されないような仕組みを、今後も検討しなければならない。

Q：州都を置くメリットや経済効果につい

て・・・州都の話をしだすと道州制の議論が進まない。もちろん山陰も州都になりうる可能性がある。ただし、今のインターネットが発達した時代において、州都があるからといって経済がものすごく発展するかは疑問である。

Q：人や企業が税率の安い道州へ流れていかないか・・・基本的にはそれぞれの道州



で税率など政策は自由。例えば企業誘致で産業を活性化と考える道州や、財政再建のため税率を上げたいと考える道州もあると思う。ただ、結局は均衡するのではないかと思う。

岡山県は以前から道州制について、活発に検討されているだけあり、とても貴重なご講演・ディスカッションであった。ご講演の冒頭で渡辺氏が道州制の認知度について語られ、「全体でも6割強、20代30代の若い世代では5割を切るアンケート結果もある。」とおっしゃっていた。我々も青年経済人として積極的に「政治」や「行政」に目を向け勉強していく必要があり、今例会は「道州制」を考えるととてもよい機会であった。(記事：高野)

例会を終えて・・・ 道州制問題検討委員会 委員長 濱田 修



企画段階から11月例会は時期的にも委員会活動の前半戦の終わりを象徴する一つの区切りだと認識していました。前半戦の委員会活動で学んだことを、例会を通じて他の会員の方々にも知って頂いた後に後半戦へのターニングポイントを迎えることができるという意味で、非常に良いタイミングで担当例会をさせて頂いたと思っています。

道州制については導入も制度の詳細も決定している訳ではありませんが、渡辺先生が言われたように、気付いたら道州制が決まっていた・・・というような事も確かに有り得ない話ではないのかもしれませんが。だからこそ11月例会が問題意識を持つきっかけになっていれば幸いです。

今回講師の選定に苦慮するなか、須山副会長と千石副委員長から頂いた情報、そして8月の委員会で大変お世話になった鳥取県企画部企画課 西川様からのご紹介もあって、岡山県より渡辺先生にお越し頂くことができました。

例会開催にあたりご協力頂いた皆様、詰めが甘い私をサポートして頂いた委員会メンバーに感謝致します。

特盛 会長なう！

X'mas for All of you...



今回の会長なう！は、河津会長を取材させていただき、12月クリスマス家族例会への思いを伺ってきました。

まず、12月例会に対して、会長が重視したのは、

○クリスマス例会を通して家族へ感謝の気持ちを伝えること。

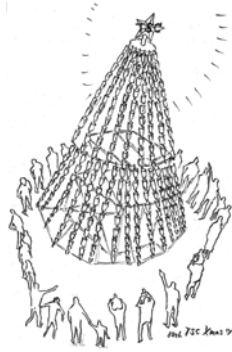
○西部青年中央会がする本気のクリスマス会とはどんなものなのか、挑戦したいと考えられましたが、課題は山積みです。

※限られた予算でどこまで大きな事ができるのか。

※イベントとしての地域活性化を実現できるのか。

※子供達の思い出に残るような巨大クリスマスツリーを見せてあげられるか。

※家族とのコミュニケーションをいかにはかるか。等です。今回



ペットボトルのクリスマスツリー
完成予想図

は、多面の要素があるため、チャレンジ委員会と、教育対策検討委員会の2つの委員会での、合同担当例会とし、色々な課題に挑戦してもらっている。また、各委員会でのペットボトルの回収などの協力を経て、成功させたい。会長の例会に向けての思いを語っていただきました。

最後に会員へは、

「38期も今月で6ヶ月目に入ります。各委員会それぞれに難しいテーマに向かって挑戦しています。すぐに答えが見つからなくても、必ず突破口が開けると信じています。

これを機に、個人でも色々な事に挑戦する力を身につけてほしい。」と、エールをいただきました。

今からクリスマス例会が楽しみです。家族みんなで参加して、巨大ツリーを完成させよう！



(記事：吉田)

県出向レポート

東部青年中央会オープン例会視察研修

平成24年11月14日(水)鳥取市文化ホールにて開催された東部青年中央会の例会に参加した。

目的は、各地区の例会を通じてアイデアや手法を学ぶという事だったが、十分に達成できたと思う。



きちんとした印刷物だった。

受付では担当委員会以外の会員の多くと挨拶ができ、お迎えの姿勢が出来ていた。

また、司会者が進行及び講師紹介を行ったが、ほとんど台本を見なかった。

例会が始まると、そこは講師例会なので大きな違いはない。しかし、講師と講演内容のすり合わせができていて、講演の中

まず、配布資料が充実していた。東部青年中央会の紹介資料があったが、きちんと今期の会長の言葉や委員会構成、事業内容が書かれた分かりやすいものだった。イベントチラシも一般の人がより興味を引きやすいような内容で、

で東部の「愛」というテーマに数回触れており、より身近な講演となった。

例会が終わった後、東部の会員にお話を聞いたが、「今回は市の補助金を受けたので立派な講師が呼べた。東部では、例会出席率の基準を常に80%以上としている」との事。また資料については、「東部がすごいのではなくて、元々は西部がやっていたから東部が参考にした」とも言われていた。



り準備して、東部や中部の会員が参考になるようにしていきたい。

東部のいい所を持ち帰ろうという企画だったが、西部が少なからず東部に影響を与えていたとわかり、若干の嬉しさを感じた。

来年5月に西部例会の視察研修もあるので、しっかり準備して、東部や中部の会員が参考になるようにしていきたい。
(記事：桑本)

完結！中海TV放送杯

今年で19回目を迎える中海テレビ放送杯野球大会に、今年こそ北口監督、松田キャプテンを胸上げするという、一つの目標に向かって参加しました。

結果は残念ながら優勝は出来ませんでした。3位という好成績でした。一球の白いボールに集中し、闘志を燃やす姿勢、また、味方のファインプレーやエラーに対し、心のこもったエールを送る姿は、まさに当会綱領そのものであり、感動を覚えました。

感動とは、勝敗といった結果ではなく、一生懸命がんばった者に対して平等に与えられるものであり、その内容が自分を満

足させることで感動を生みます。

中央会活動についても常に感動を続けながら活動をしていきたいと思えます。

最後になりましたが、私たち野球部の活動にご支援、応援をいただきました幹部の皆様、会員の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



(記事：小西)



中央会OBを訪ねて

学あけぼの幼稚園理事長
波多野和雄OB (第24期ご卒会)



今月は、第24期ご卒会の学あけぼの幼稚園理事長 波多野和雄OBを訪ねました。

お話を伺う前に、当会の今期の事業についてご説明したところ、波多野OBから、『来年は還暦を迎えますが、自分も幼児「教育」の分野で「挑戦」中なんですよ』とのお話がありました。

その「挑戦」とは、来年4月に「こども園」として再スタートを切られるというもので、核家族化・共働き家庭の増加等を背景に、幼稚園には低年齢児保育や長時間保育を望む声が寄せられていたものの、これまでは幼稚園の所管は文科省、保育園の所管は厚労省、といった縦割り行政が大きな壁となり問題解決を阻んでいましたが、来年4月に幼保一体の「認定こども園」制度を利用した0歳からの保育を開始されるそうです。

こども園の開設には、施設の増改修や新たなスタッフの雇用、カリキュラムの立案等、多岐にわたる準備が必要となりま

すが、波多野OBが創られるこども園では、特に食育に力を入れられるそうで、自園厨房の給食での主食には、全国でも珍しい発芽玄米を使ったごはんを中心とした和食給食を提供される、などのこだわりの構想の一端を聞かせていただきました。

また、昨今いじめや虐待といった子どもに関する悲しいニュースが報道される現状についてお尋ねしたところ、様々な原因が考えられるが、子どもの心が育っていないこと、さらに親の心の豊かさが不足していること、本来は周りの大人から学ぶべきものや情報をテレビ等のメディアから子どもがフィルターなしで直接吸収してしまっていること等が影響しているのではと考えられており、学園では造形や音楽といった情操教育を通じて、子ども達の心を豊かに育む創造教育、家庭との連携に取り組んでらっしゃるそうです。

最後に現役会員へのメッセージをお願いしたところ、物事を大局的に見ながら、自らの思いに対しては、こだわりを持って「挑戦」して行って欲しいとの熱いエールをいただきました。

幼児を抱える親として、食育・心の教育の重要性を再認識する貴重なお話をありがとうございました。波多野OBのますますのご活躍と、笑顔あふれる学園のご発展を祈念いたしております。
(記事:徳尾)

秋の叙勲おめでとうございます

このたびは中央会OBのお二方が叙勲なされましたこと、誠におめでたく、心よりお祝い申し上げます。



旭日双光章

岡田 端氏
(第8期会長 第11期御卒会)



旭日中綬章

足立統一郎氏
(第9期会長 第12期御卒会)

Happy Marriage 末永くお幸せに...



木嶋康之会員・結紀さん
平成24年10月20日
アクイール風彩の森迎賓館



足立駿会員・美代子さん
平成24年11月24日
アクイール風彩の森迎賓館

社長就任のごあいさつ

株式会社 皆生グランドホテル
伊坂 明



このたび、創業45周年の節目を迎え、代表取締役社長に就任いたしました。まだまだ未熟者ではございますが、地域・業界の為に精進して所存でございます。

社長になりました、まずは3つの価値を高める事に取組んでいきたいと思っております。

1つ目は旅館の価値を高める事です。言い換えれば、顧客満足度の向上です。社訓である「喜んでもらう喜び」を実践いたします。

2つ目は企業の価値を高める事です。企業の存在価値とは、雇用と納税です。納税による地域貢献と、安定雇用による社員の幸せを守ります。

3つ目は地域の価値を高める事です。自然と美味しい食に溢れる素晴らしい鳥取県を、日本の、世界の皆さんに知っていただき、訪問していただけるお客様を増やす事です。

お客様の為、社員や家族の為、そして地域の為に、頑張ります！

お誕生おめでとう



拝藤 竣くん
(拝藤博幸会員の第3子)
平成24年10月20日生まれ

中央会徒然

茅野副会長

中央会に入会して、16年が経ちました。もはや中央会の化石です。

当時、「会社では失敗ができないが、中央会では失敗しても取り返しがつく。仲間も活動次第では沢山できる！中央会に入って頑張っていこう！！」と言われ、入会しました。そして、その頃先輩から頂いた言葉が「茅野よ、わしらは出る杭だけど、いくら叩かれても引っ込んだらいいんぞ。いつまでも出続けるで。」です。とても印象深く、忘れられない名言となりました。そんな頃の中央会には、懐の大きい諸先輩方が沢山おられ、随分可愛がっていただいたものです。

そして今、在籍しておられる会員の皆さんと共に、中央会らしい活動で、中央会の「魂」を引き継いでいけるよう頑張っていきたいと考えています。

11月度委員会報告

メディアコミュニケーション委員会

平成24年11月6日(火) 19:00～ ラフィール

議題／役員会報告

- ・ハンサム、TV番組、チラシ打合せ
- ・新入会員オリエンテーション打ち合わせ、その他

政治行政委員会

平成24年11月6日(火) 19:00～ 米子ニューアーバンホテル

議題／役員会報告

- ・県との意見交換会「市の防災について」講師：米子市防災安全課
- ・会員拡大、その他

チャレンジ委員会

平成24年11月6日(火) 19:00～ レストランぶどうの木

議題／役員会報告

- ・会員拡大について
- ・クリスマス例会打ち合わせ、その他

教育対策検討委員会

平成24年11月8日(木) 19:00～ 米子ニューアーバンホテル

議題／役員会報告

- ・教育対策の絞り込み
- ・12月家族例会について、その他

道州制問題検討委員会

平成24年11月8日(木) 19:00～ 米子市福祉保健総合センターふれあいの里

議題／役員会報告

- ・11月例会について
- ・その他

総務・40周年事業準備委員会

平成24年11月6日(火) 19:00～ さかゑや

議題／役員会報告

- ・新年例会打ち合わせ
- ・会員拡大、その他

新入会員



H24.11 (H24年) 新入会
(推薦者) 浅中(誠)
渡辺(一)

レモ おろ さかし
下村 聡 O型
株式会社 山陰合同銀行 米子東支店 支店長代理
金融業
〒683-0054 米子市鞆町1-185-2
TEL 22-3251 FAX 32-4054
(KT) 090-4658-5850
(EM) kansacmin-124@sea.chukai.ne.jp
S 49.02生

〈コメント〉

この度は入会のご承認を頂きましてありがとうございます。
伝統ある中央会の活動を通じ多くを吸収し自己研鑽に努める所存です。

はじめての例会



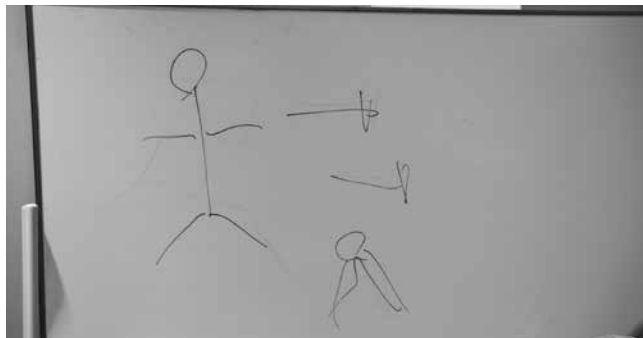
チャレンジ委員会 下村 聡

初めて例会に参加させていただきまし
た。皆様の前で挨拶をさせて頂いた時は、
最近では記憶がないくらい緊張し、改め
て大勢の人前で話すことの難しさを実感
しました。

河津会長のご挨拶に始まり、委員長タイム・道州制討議・
懇親会等学ぶことの多い一日となりました。会社の中だけ
では体験できない貴重な活動です。

経済活動に閉塞感を感じることもありましたが、中央会
のパワーがあれば必ず打開できると確信しました。

今月のNice Shot!



日時と場所: 平成24年11月15日(木)

米子市福祉保健総合センター ふれあいの里

撮影対象: 上田会員

タイトル: 『なんでやねん! ?』

コメント: まずはこちらの絵をご覧ください。こちらの絵
は、最近になって発見された古代縄文時代の狩猟の様子が描か
れたと推察される復元画である。この業界では「ゴットハンド」
と呼ばれている上田委員長によれば、「この絵からは、笑いには
「すかし」も重要であると言う事を我々に痛烈に訴え掛けている」と語られた。

12月役員会報告

12月役員会が平成24年12月3日(月)皆生ホテル会議室に
て開催されました。

当日の主な議題は以下の通りです。

- ・11月例会報告
- ・12月例会開催の件
- ・1月新年例会開催の件
- ・その他

*なお、詳細につきましては、各委員長までご参照下さい。

12月クリスマス家族例会のご案内

と き: 平成24年12月22日(土) 16:00(受付開始)
ケーキ作り16:30～ ペットボトルツリー点灯式
17:30～ 家族例会18:00～20:00

ところ: 夢みなとタワー ホールA,B,C(例会会場)
ホワイエ(ツリー設置)

内 容: クリスマス家族例会(ペットボトルツリー点灯式、
クリスマスパーティー他)

『家族・仲間の笑顔を見て、ひとりひとりが元気になる』

担 当: 教育対策検討委員会・チャレンジ委員会

編集後記

早い、早すぎるぐらい、もう年末。一年間、超早い。激速。

特に何をした訳でもなく時間超過ぎる。

でも何故か充実感のあった一年。来年もこんな一年だとい
いな～。(生田)